

環境省 自然環境局



環境省自然環境局生物多様性センターでは、わが国の植生、動植物の分布、河川・湖沼、干潟、サンゴ礁などについて基礎的な調査やモニタリングを実施しています。



# 生物多様性情報システムの紹介

～ データの利活用に向けて ～

2021年11月25日（木）

第24回自然系調査研究機関連絡会議（NORAC24）



センターのHPはコチラ  
⇒<http://www.biodic.go.jp/>

吉田 勇磯

# 本日の発表のねらいと流れ

- 生物多様性センターが提供している情報&データと情報の提供システムを知ってもらう

## ＜ご紹介する内容＞

- ・ 生物多様性センターの役割
  - ・ 生物多様性情報システム（J-IBIS）
    1. 自然環境調査Web-GIS
    2. モニタリングサイト1000
    3. いきものログ
    4. 標本収蔵
  - ・ 生物多様性センターが提供している情報
- 成果（情報&データ）の利活用推進につなげる！



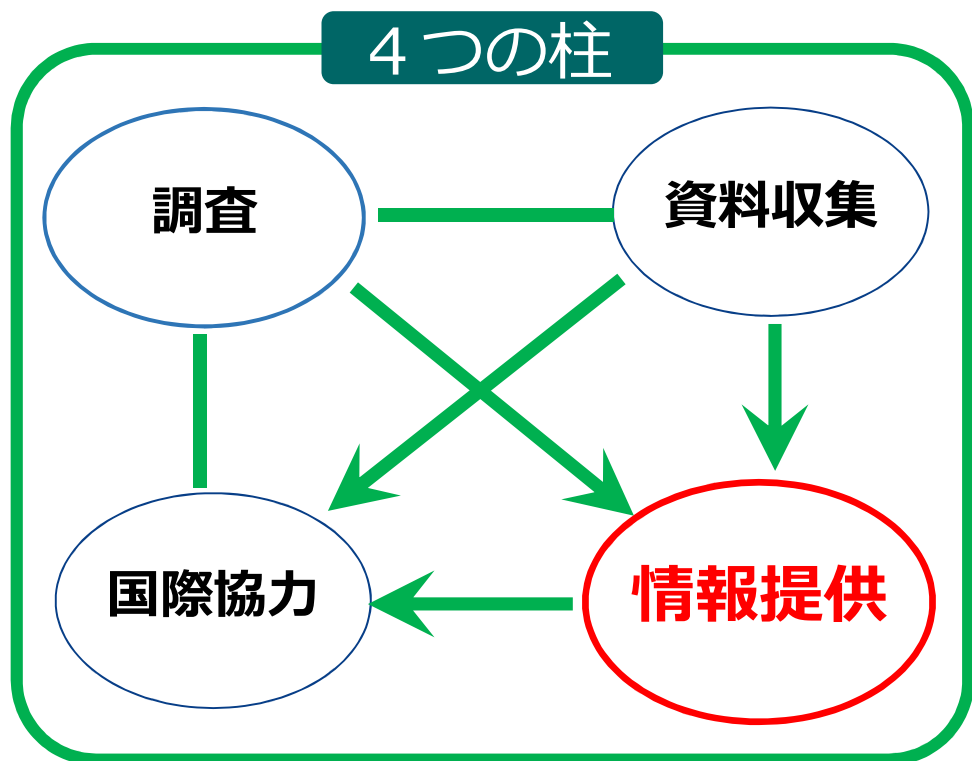


環境省 自然環境局

生物多様性センター  
Biodiversity Center of Japan

～自然環境、生物多様性に関する総合情報拠点～

### 4つの柱



生物多様性の保全  
の基礎、施策の下支え

### 調査

- 自然環境保全基礎調査（緑の国勢調査）
- モニタリングサイト1000 等

### 情報提供

- 収集した生物多様性情報の管理・提供（自然環境調査Web-GIS、いきものログ 等）
- 生物多様性の保全に関する普及啓発

### 資料収集

- 動植物標本（約66,000点）及び文献等資料(26,000点）の収集・保管・活用 等

### 国際協力

- 国際的な生物多様性情報の共有化
- JICA研修の受入、生物分類等の国際研修 等



# 生物多様性情報システム (J-IBIS)

## Japan Integrated Biodiversity Information System

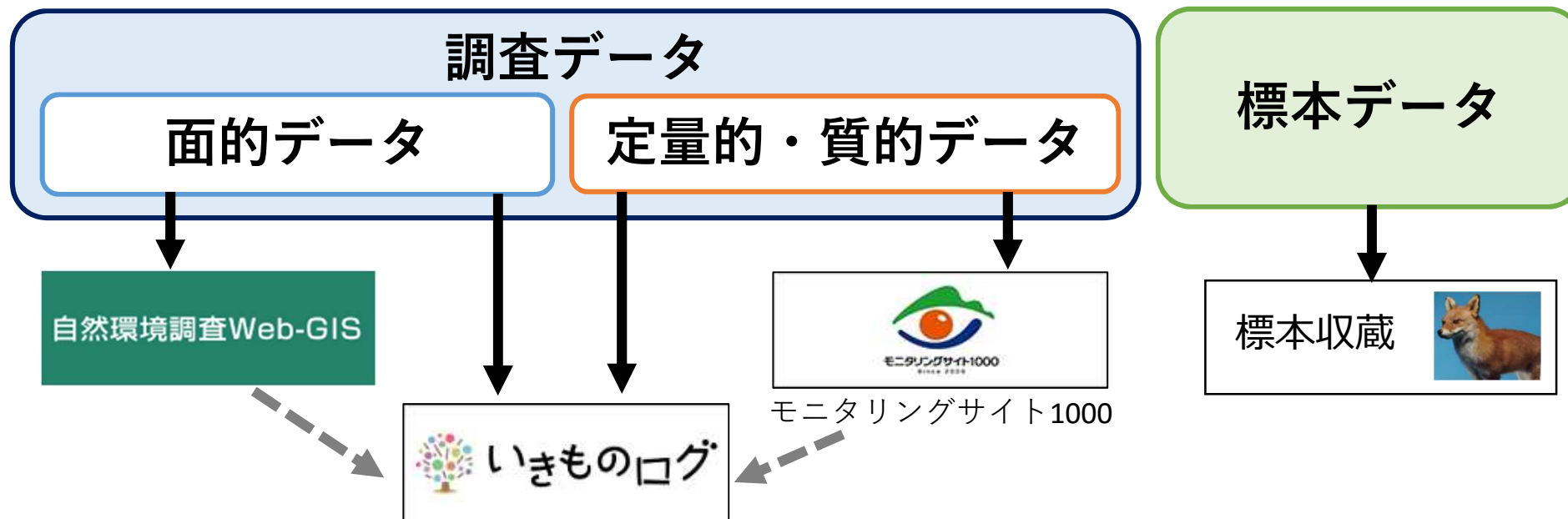
### 生物多様性情報等の収集・管理・提供

- 自然環境保全基礎調査の成果をはじめとする自然環境や生物多様性に関する情報を提供しています。
- 提供情報は、政府標準利用規約（第2.0版）に基づき**オープンデータとして活用**できます。



<http://www.biodic.go.jp/>

### J-IBISで公開している情報



※ 調査の成果やデータは原則公開であるが、保護が必要な情報（個人情報や調査者に公開不可の指定を受けた情報等）や、公にすることで環境保全に支障を及ぼす恐れがある情報（希少種の詳細な最新の位置情報等）については公開していない。

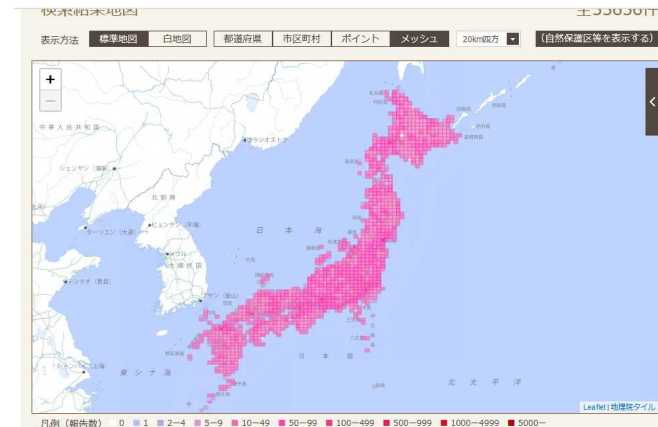
# 面的データ

## データ形式

shp・kml  
(GISデータ)

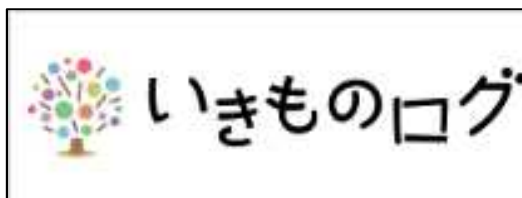
CSV  
(例：動物分布  
情報)

例)



## データ提供システム

自然環境調査Web-GIS







# 1. 自然環境調査Web-GIS（面的データ）

環境省 自然環境局

サイトマップ ENGLISH 検索



## 生物多様性センター

Biodiversity Center of Japan

環境省自然環境局生物多様性センターでは、わが国の植生、動植物の分布、河川・湖沼、干潟、サンゴ礁などについて基礎的な調査やモニタリングを実施しています。



イラスト: 永田信行 こちらはイラストの一部です。

自然環境調査一覧 **自然環境調査Web-GIS** いきものログ 生物多様性センターのご案内

### 【土日閉館のお知らせ】

2021年10月から2022年4月までの間、展示室改修のため土日、祝日は閉館いたします。

平日は、これまで通り、展示室等を公開いたします。

なお、新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部施設（キッズスペース等）は使用を中止とさせていただきます。

ご来館の皆様におかれましても、入館時の検温、基本的な感染防止対策の実施、緊急事態宣言対象区域からのご来館の自粛等、感染防止対策にご協力のほどお願いいたします。（10月12日更新）

### 生物多様性情報システム J-IBIS



自然環境保全  
基礎調査

▶ 自然環境保全基礎調査



モニタリングサイト1000

▶ モニタリングサイト1000



グリーン復興プロジェクト  
しおかせ  
自然環境ログ

いきものログ



生物多様性とは



調達情報

NEW

### 新着ニュース

一覧で見る

#### 業務報告

2021.10.18



モニタリングサイト1000

ガンカモ類調査 2021年度ニュースレターを  
掲載しました。



# 1. 自然環境調査Web-GIS (面的データ)

The image displays the Natural Environment Survey Web-GIS interface. On the left, a 'レイヤー一覧' (Layer List) panel is shown with a red border. It contains a list of layers such as '巨樹・巨木林', '特定植物群落', '河川', '海岸改変状況', '湿地', '湖沼', 'マングローブ', '藻場', '干潟', 'サンゴ', '沿岸海域変化状況', '国立公園区域等', '国指定鳥獣保護区区域等', '自然環境保全地域', '要注意鳥獣・中大型哺乳類調査(2015～)', '動物', '地域メッシュ', '植生調査(1/2.5万)', and '植生調査(1/5万)'. A red callout box labeled 'レイヤー一覧' points to this panel. In the top right corner, a 'マニュアル' (Manual) button is highlighted with a red callout box labeled 'マニュアル (使い方の詳細)'. A yellow arrow points from the '植生調査(1/2.5万)' layer in the list to a detailed view of this layer's settings. This detailed view shows a list of options: '第6-7回(1999～2012/2013～)', '整備済みメッシュ', '植生図' (checked), '植生帯、自然・代償植生', '植生調査(1/5万)', '空中写真等(地理院地図)', '背景地図' (checked), '白地図', 'English', '淡色地図', and '背景図' (checked). A red callout box labeled '表示したいレイヤーにチェックを入れることで、ブラウザ上で閲覧可能 例) 植生図' points to the '植生図' option. The background of the interface shows a map of Japan with various geographical features and a scale bar of 1000 km.

レイヤー一覧

マニュアル  
(使い方の詳細)

表示したいレイヤーにチェック  
を入れることで、ブラウザ上  
で閲覧可能  
例) 植生図



# 1. 自然環境調査Web-GIS（面的データ）

**①情報を見たいエリアをクリック**

**②「当地域を含むGISデータダウンロード」をクリック**

**③各種データのダウンロード**

ダウンロードにあたっては、アンケートへの回答にご協力をお願いします！  
\*利用目的把握・利便性向上のため

当地域を含むGISデータダウンロード  
(533816 富士吉田へ)

結果一覧 0件見つかりました

調査情報  
ダウンロード

植生図(1/2.5万)  
凡例表

植生図(1/2.5万)  
現地調査データ

植生図(1/2.5万)  
2次メッシュ情報

植生図画像ダウンロード

**1/25,000 植生図**  
「富士吉田(ふじよしだ)」  
▶ JPEGファイル  
▶ PDFファイル  
▶ JPEGとPDFファイル

このホームページで提供している1/25,000植生図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図及び数値地図25000(地図画像)を複製して作成したものです。(承認番号平16総複、第474号)

**1/50,000 植生図**  
「山中湖(やまなかこ)」  
▶ JPEGファイル  
▶ PDFファイル  
▶ JPEGとPDFファイル

**GISデータ (Shape) ダウンロード**

調査区分

<a href="#">植生調査(1/50,000)(都道府県)</a>	<a href="#">湿地調査(都道府県)</a>
<a href="#">植生調査(1/25,000)(都道府県)※</a>	<a href="#">藻場調査(都道府県)</a>
<a href="#">特定植物群落調査(都道府県)</a>	<a href="#">干潟調査(都道府県)</a>
<a href="#">巨樹・巨木林調査(都道府県)</a>	<a href="#">サンゴ調査(都道府県)</a>
<a href="#">河川調査(都道府県)</a>	<a href="#">マングローブ調査(都道府県)</a>
<a href="#">海岸改変状況調査(都道府県)</a>	<a href="#">沿岸海域変化状況(都道府県)</a>
<a href="#">湖沼調査(都道府県)</a>	

## 2. モニタリングサイト1000 (定量的・質的データ)

環境省 自然環境局

生物多様性センター  
Biodiversity Center of Japan

環境省自然環境局生物多様性センターでは、わが国の植生、動植物の分布、河川・湖沼、干潟、サンゴ礁などについて基礎的な調査やモニタリングを実施しています。



イラスト：永田信行 こちらはイラストの一部です。

サイトマップ ENGLISH 検索

自然環境調査一覧 | 自然環境調査Web-GIS | いきも

モニタリングサイト1000  
(通称：モニ1000)  
Webサイト

【土日閉館のお知らせ】  
2021年10月から2022年4月までの間、展示室改修のため、平日は、これまで通り、展示室等を公開いたします。  
なお、新型コロナウイルス感染防止対策のため、一部施設（キッズスペース）は、ご来館の皆様におかれましては、入館時の検温、基本的な感染防止対策にご来館の自粛等、感染防止対策にご協力のほどお願いいたします。

生物多様性情報システム J-IBIS

自然環境保全基礎調査

モニタリングサイト1000



環境省 生物多様性センター  
モニタリングサイト1000  
Since 2003

100年の自然の移り変わりをみつめよう

日本の国土は、亜寒帯から亜熱帯にまたがる大小の島々からなり、そこには奥山に富んだ海岸線と起伏の多い山岳など、変化に富んだ地形や、各地の気候風土に育まれた多様な動植物相が見られます。

このような、日本列島の多様な生態系について、環境省では全国にわたって1000ヶ所程度のモニタリングサイトを設置し、生物多様性に関する基礎的な情報の収集を長期にあたって継続して日本の自然環境の質的、量的な変化を把握しています。

モニタリングサイト1000とは 生態系の紹介 調査結果・調査マニュアル 調査成果の活用

生物多様性センター > HOME

お知らせ

- 2021年10月18日 モニタリングサイト1000 ガンカモ類調査 2021年度ニュースレターを掲載しました。
- 2021年10月8日 モニタリングサイト1000 サンゴ礁調査のデータファイル（2004～2017年度調査結果）、及び2004～2017年度とりまとめ報告書を公開しました。
- 2021年9月28日 モニタリングサイト1000 干潟調査（釧路干潟サイト、永瀬干潟サイト）の2021年度調査の結果速報を掲載しました。

お知らせ一覧

高山帯 森林・草原 里地 陸水域

2021.6.4 2020年度 高山帯調査報告書 2021.9.10 陸生鳥類調査情報Vol.13 2021.9.6 里地調査に係る成果物を訂正 2021.10.18 ガンカモ類調査 2021



## 2. モニタリングサイト1000（定量的・質的データ）



### 調査成果・調査マニュアル

- ・ 報告書
- ・ 速報
- ・ データファイル
- ・ 調査マニュアル
- ・ ニュースレター

データファイルを  
クリック





## 2. モニタリングサイト1000 (定量的・質的データ)

### 例) 毎木調査 (森林・草原調査)

#### データファイル「毎木調査」

このページでは、「モニタリングサイト1000森林・草原調査」で行われている調査の1つである毎木調査について、その調査結果(データ)を公開しています。

#### 毎木調査とは

「モニタリングサイト1000森林・草原調査」で行われている調査の1つで、1ヘクタール(100m×100m)程度の調査区(プロット)内に生育している樹木のうち、胸高周囲長(地上高約1.3mの幹の周囲長)が15cm以上の幹を対象として、胸高周囲長、種名、位置を記録するものです。  
※調査方法の詳細については、モニタリングマニュアル(コアサイト設定・毎木調査マニュアル)をご参照ください。

#### ★ データを利用するには

本データを利用される場合は、必ず以下の「データの利用方法」及び「毎木調査データの概要と利用上の注意点」をお読みいただき、これらに書かれている利用方法や注意点等にご留意の上、ダウンロードしてください。

データの利用方法

[毎木調査データの概要と利用上の注意点\[PDF:554KB\]](#)

[毎木調査データの更新履歴\[XLS:24KB\]](#)

#### ④ダウンロード

アンケートに回答後  
データファイルをダウンロードする

各データの詳細は、調査別の

★「データの概要と利用上の注意」

をご確認ください。

#### ①調査概要

#### ②データ利用上の注意

- ・ 生物多様性センター
- ・ 各調査

#### ③データファイルのイメージ

#/doc	DATA CRE: データ作成	20060227						
#/doc	DATA CRE: データ作成	20060227						
#	DATA TITL: データ名	Temporal Change in Tree Girth at Breast Height at Amami (AM-EER)						
#	SITE NAME: サイト名	奄美						
#	PLOT NAME: 調査区名	-						
#	PLOT CODE: 調査区コード	AM-EER						
#	PLOT SIZE: 面積	1ha						
#	FRAME:TF: mesh_yoord	10m方形区x座標						
#		mesh_yoord	10m方形区y座標					
#		tree_no	樹木タグ番号					
#		indu_no	個体タグ番号					
#		stem_yoord	幹のx座標(10m方形区内での座標)					
#		stem_yoord	幹のy座標(10m方形区内での座標)					
#		spci: japan	種名					
#		dbh	胸高周囲長(cm)					
#		note	備考					
#		s.date	調査日					
#/note								
20060501	Delta checked by lithiana							
20060601	Species names changed according to BG Plants ( <a href="http://www.bio.chiba-u.jp/plants/index.html">http://www.bio.chiba-u.jp/plants/index.html</a> )							
	イタシ> スダシイ							
20091002	Stem locations were corrected							
	tree_no=A329 stem_yoord = 76 -> 7.6							
	tree_no=A670 stem_yoord = 15 -> 1.5							
	tree_no=0667 stem_yoord = 971 -> 9.7							
mesh_yoord	tree_no	indu_no	stem_yoord	stem_yoord	spci: japan	dbh06	note06	s.date06
0	A001	A001	1	1.5	モッコク	21.8	6.9	20060625
0	A002	A002	2.3	2.7	サカキ	25	na	20060625
0	A003	A003	3.6	1.9	コバノモチ	41.4	樹	20060625
0	A005	A005	5	3.1	スダシイ	d	枯木、樹冠	20060625
0	A007	A007	5	3.2	スダシイ	d	枯木、樹冠	20060625
0	A008	A007	2.7	3	スダシイ	26.6	67から出た	20060625
0	A009	A009	3.7	3.2	スダシイ	24.9	株 参考00	20060625
0	A010	A010	0.8	3.2	ヒメユズリ	32.7	na	20060625
0	A011	A011	0.8	4.2	トキワカキ	29.9	na	20060625
0	A012	A012	1	4.9	ヒメユズリ	20.2	na	20060625
0	A013	A009	4.6	3.3	スダシイ	20.4	A0上株	20060625
0	A014	A009	5.2	3.2	スダシイ	21.1	A0上株	20060625
0	A015	A015	5.5	1.5	シラキ	47.9	na	20060625
0	A016	A016	5.5	1.7	シロミズ	23.4	na	20060625
0	A017	A017	6	3	ヒメユズリ	20	na	20060625

## 2. モニタリングサイト1000（定量的・質的データ）

### データ利用目的把握のためのアンケート（抜粋）

アンケート内で、ダウンロード  
したいデータにチェック！

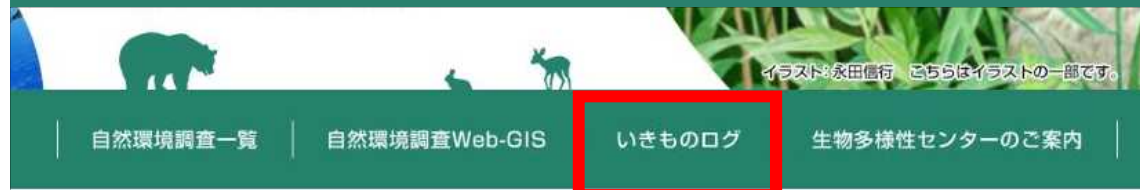
#### 5. ダウンロードを希望する項目をご記入ください。（複数回答可）

- 高山帯：  
 気温調査  地温・地表面温度調査  植生調査  ハイマツ年枝伸長量調査  開花フェノロジー（インターバルカメラ）  
 開花フェノロジー（目視）  チョウ類調査  地表徘徊性甲虫調査  マルハナバチ類調査
- 森林・草原：  
 毎木調査  落葉落枝・落下種子調査  地表徘徊性甲虫調査  陸生鳥類調査
- 里地：  
 鳥類調査  中・大型哺乳類調査  チョウ類調査
- 陸水域(湖沼)：  
 底生動物
- 陸水域(湿原)：  
 湿原植生  温度  水位
- ガンカモ類：  
 ガンカモ類調査
- シギ・チドリ類：  
 シギ・チドリ類調査
- サンゴ礁：  
 サンゴ礁調査
- 磯：  
 固着性生物在・不在データ（毎年調査）  出現生物種名データ（5年毎調査）  点格子法被度データ（5年毎調査）  
 生物多様性データ（5年毎調査）  岩質データ（毎年調査）

複数調査のデータを  
一括でダウンロード

### 3. いきものログ（面的データ&定量的・質的データ）

全国の生物情報の収集・提供  
を担うシステム



使い方

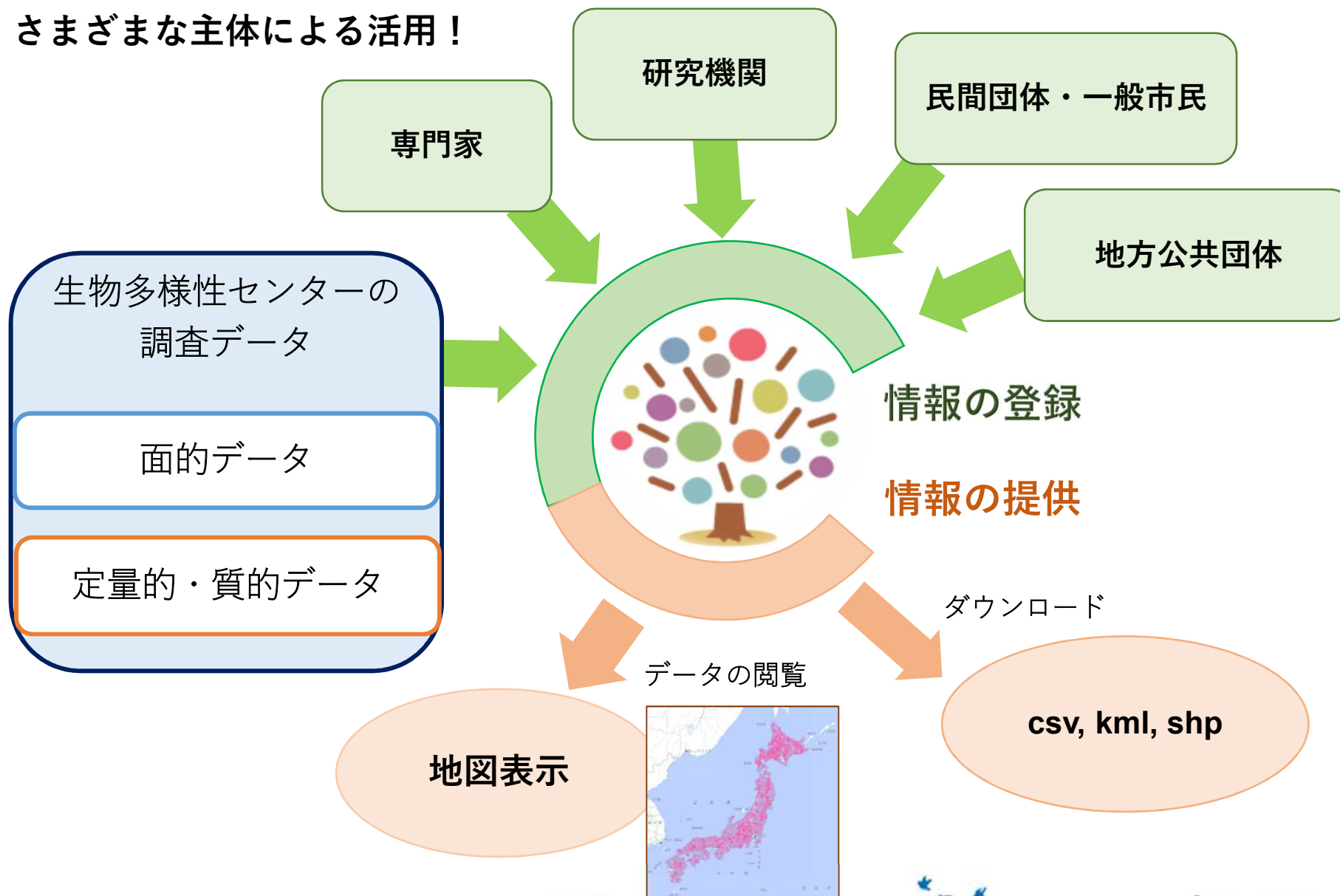


<https://ikilog.biodic.go.jp/>



### 3. いきものログ（面的データ&定量的・質的データ）

さまざまな主体による活用！



### 3. いきものログ（面的データ&定量的・質的データ）

例）都道府県版レッドデータブックに係る情報の登録・提供

**RL / RDB**

- 環境省レッドリスト
- レッドデータブック（環境省、都道府県）に関する情報が閲覧可能

**RL / RDB**

生物情報収集・提供システム  
**いきものログ**

新規登録 ログイン

見る 報告する 参加する

テーマ別検索 詳細検索 環境省調査 モデル地域 **RL/RDB**

トップページ > はじめに—レッドデータブック/リスト

#### はじめに—レッドデータブック・レッドリストの概要

レッドデータブック及びリストの情報を掲載。

はじめに—RDB・RLの概要	RDB・RL	環境省 絶滅危惧種検索	都道府県 絶滅危惧種検索	RDB図鑑	RDB・RLについて お問い合わせ
----------------	--------	----------------	-----------------	-------	----------------------

はじめに

このページでは、レッドデータブック（RDB）及びレッドリスト（RL）に掲載された動植物を分かりやすく紹介しています。ここに紹介した動植物は、今、日本のなかで生息地を失ったり、数が少なくなったりして、絶滅の危機にさらされているものです。このページをご覧になって、どこに暮らす、どんな生きものが絶滅の危機にあるのかを知っていただければと思います。そしてこれらの動植物が、これ以上危険な状態にならないようにするにはどうしたらいいか、考えてみてください。

#### なぜ絶滅するの？

地球上にはさまざまな種類の野生生物が自ら「生息」しています。その数を正確に把握するのは大変ですが、500万と推定されています。

## 4. 収蔵標本（標本データ）

環境省  
環境省 Twitter

標本調査

各種情報

- 日本の重要湿地500
- 野生鳥獣の保護管理
- カワウの保護管理
- 関連機関リンク
- 自然系調査研究機関連絡会議 (NORNAC)
- キッズコーナー
- 猛禽類同定検索図鑑
- 日露隣接地域生態系
- パンフレット
- センター野外情報

2021.10.25  
モニタリングサイト1000 アマモ場調査（安芸灘生野鳥サイト、指宿サイト、石垣伊土名サイト）の2021年度調査の結果速報を掲載しました。

2021.10.18  
イト、淡路由良サイト）の2021年度調査の結果速報を掲載しました。

標本収蔵



日本の生物多様性の豊かさを後世に伝達するために、**生物標本の収集・保管**を実施

収蔵点数：86,322点

(2021年11月現在)

\* ウェブサイト未公開の点数含む。

生き物の証し

(PDFパンフレット)

収集方針・収蔵方法の詳細



### 標本収蔵

#### 生物標本

それは いつの時代 どこで  
何が生きてきたのかを示す 生き物の証し

そして人類の大切な遺産  
生物の多様性を守るため  
様々な生き物が共生できる世界のため  
この第一級の自然史資料を活用し  
後世に伝えていく

それが生物多様性センターの使命です



#### 標本収集の3つの方針

- 1) 日本の生物多様性を後世に伝える
- 2) 日本の自然的重要な地域を顕わす
- 3) 日本の生物多様性を普及啓発する

生物標本は、生物多様性に関する生物学的遺産及び知的遺産を後世に伝える第一級の資料であり、生物多様性に関する基礎的な情報の1つです。





## 4. 収蔵標本（標本データ）

### 標本点数一覧

確認したい分類群をクリック

収蔵標本点数			
種類	科	種	点数
哺乳類	26	63	192
鳥類	52	168	441
爬虫類・両生類	7	12	26
魚類	1	1	5
昆虫類		2,776	57,323
		コウチュウ目 カメムシ目 ハチ目 チョウ目 トンボ目 その他昆虫目	
クモ型類・多足類	2	3	6
甲殻類	22	107	144
軟体動物	1	1	2
維管束植物	211	1,983	7,4...
		被子植物 裸子植物 シダ植物	
合計	550	5,114	65,...

令和3年7月30日更新  
※ウェブサイト未公開の点数を含んでいます。

### 収蔵標本の基礎情報が閲覧可能

- 和名、学名、目名、科名、性別、採取場所、採取年月日
- 標本の形態（骨格標本、本剥製 等）
- 標本番号

No.	和名	学名	標本の形態	目名	科名	性別	生活型・世代型	採取場所	採取年月日	標本番号
1	アカネズミ	<i>Apodemus speciosus</i>	骨格標本	ネズミ目	ネズミ科	male(オス)		山梨県南都留郡富士河口湖町	2008年5月30日	BDCJ-MAM-2
2	アカネズミ	<i>Apodemus speciosus</i>	仮剥製	ネズミ目	ネズミ科	male(オス)		山梨県南都留郡富士河口湖町	2008年5月30日	BDCJ-MAM-25
3	アカネズミ	<i>Apodemus speciosus</i>							2012年2月23日	BDCJ-MAM-133
4	アナグマ	<i>Meles meles</i>							2005年4月30日	BDCJ-MAM-23
5	アナグマ	<i>Meles meles</i>						山梨県富士吉田市	2005年9月2日	BDCJ-MAM-26

例：アナグマ（哺乳類）

緑文字の表記がされた情報は、数枚の画像が閲覧可能



# 外部機関とのデータ連携・提供の枠組み（概念図）





おわりに

## 本日紹介した、J-IBISで提供している情報&データ（まとめ）

データの種類		データ形式	生物多様性情報システム（J-IBIS）			
			自然環境調査 Web-GIS	モニタリングサイト 1000（webサイト）	いきものログ	標本収蔵 （webサイト）
調査データ	面的データ	csv shp、kml	●		●	
	定量的・質的データ	csv xlsx		●	●	
	その他 （報告書、画像など）	pdf jpeg	●	●	●	
標本データ	基礎情報	閲覧のみ				●
	写真	閲覧のみ				●

J-IBISで提供している情報を、ぜひご活用いただければ幸いです。

ご静聴ありがとうございました。

データの利用について、お問い合わせは

コチラ  [bioic\\_webmaster@env.go.jp](mailto:bioic_webmaster@env.go.jp)

生物多様性センター

マスコットキャラクター

ズックちゃん

